

所 属	教育委員会 スポーツ健康課		
担当(係)名	学校体育安全担当	内線	3591

新 児童生徒の体力向上

< 長期構想推進重点政策事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
1,960	一般財源 1,960	旅費等 160
(前年度 0)		委託料 1,800(研究実践費)

2 背景・現状

- ・児童生徒の体力状況は、昭和60年と比較して依然低下、停滞傾向。
 [小学生の1日平均歩数：約27,600歩(S54) 平成11年約17,000歩(H11)]
 [小学生(男子)の外遊び時間数：40代 1.58時間 現在 0.58時間]
- ・それに伴う問題として、身体操作能力の低下(靴ひもが結べない、転倒時とっさに手がつけず顔や頭に怪我をしやすい)、肥満の増加などによる将来的な医療費等社会的コストの増加などが挙げられる。

3 事業目的

学校において、児童生徒に「運動の楽しさ」を体感させることにより、生活習慣の中で運動時間の増加を図り、体力の向上を推進する。

4 事業内容

- ・「体力向上推進委員会」を設置し、児童生徒の体力向上策を調査研究する。
- ・発達段階と課題に応じ、研究実践校を指定し、体力向上の研究実践を進める。

取り組み内容

ねらい 児童生徒が楽しく取り組める運動、継続して取り組める運動の研究
指定校数 県内幼稚園・小学校 計18校
研究内容 既存設備の工夫、教科体育以外の時間の活用など、子どもが運動への関心を高める効果的な運動の実践を各学校で研究。
 (例)既存のサーキットコースに工夫を加え、遊びの中で走る楽しさを子どもに体感させる。
今後の計画 各学校で実践した「運動の楽しさ」を体感させる効果的な運動事例を収集した「元気アップマニュアル」を作成し、各学校で活用。
 また、各学校が参加してランキングを競うことができる「新チャレンジスポーツinぎふ」のホームページを開発し、学校がより主体的に運動・外遊び等を行う環境を整備する。

(款)10教育費 (項)8保健体育費 (目)(2)体育振興費
 (明細書事業名) 学校体育振興費
 児童生徒の体力向上実践プラン事業費